



吉崎別院便り

バラバラでいっしょ！ になれるところ

第346回蓮如上人御影道中 御下向随行教導・供奉人が京都へ出発！



『吉崎復興』を掲げ、 蓮如上人の足跡を歩む！

4月16日朝、蓮如上人御影道中・御下向（東本願寺から吉崎別院まで）の役割を担う随行教導と供奉人が東本願寺へ向けて当別院を出発しました。一同は、前日に当別院にて道中の日程と安全などを確認する「出発式」を行い万全の準備を整え、歴史と伝統ある「お念仏の道」としての御影道中の確かな興隆と発展を願いました。今回初めて宰領（道中の総責任者）となった豊富高宏さん（石川県・野々市市）は、「御影道中が、吉崎復興が確かな歩みとなる原動力になるよう、参加者一同が一つとなって蓮如上人のお供をしたい。」と力強く語ってくださいました。なお、蓮如上人の御影は23日19時30分頃当別院に到着します。

吉崎を中心に、全国に広がる交流の輪！
～御影道中への参加とお待ち受け続々と～

今年2月中旬から続く御影道中・一般参加のお申込みは、全国各地より60名を数えています。その他、近年は団体でのお申込みも増加傾向にあり、全国に広がりを見せています。今年には、真宗大谷派東京教務所員とご門徒の皆様16名（あわら市・照厳寺く当別院）、あわら市細呂木地区創成会50名（細呂木地区く当別院）、さらに昨年につき真宗大谷派宗務所新入職員24名が道中に参加を予定。また吉崎別院にて道中一行をお待ち受けするため、北海道札幌別院現来寺支院職員とご門徒の皆様16名のお申込みもいただいています。今後も多くの方々にご参加いただきますようご案内申し上げます。

御影道中の詳細はホームページでご覧ください。